

令和6年度富士宮市下水道管路情報システム再構築業務 に関する公募型プロポーザル基本方針

趣旨

現在運用中である台帳管理システムは、システム設計が古く、データ活用による業務の効率化、高度化への対応が困難であり、点検結果を基にした修繕改築計画の構築が課題となっている。

そこで本業務では、富士宮市公共下水道事業における管路施設情報及びストックマネジメント計画に基づいた維持管理情報及び改築情報を効率的に管理するための下水道管路情報システムの整備を行い、再構築することを目的とする。

1 プロポーザル方式の採用理由

次に示す必要性により、価格のみではなく、業務実績、専門性、技術力、企画力、創造性等を勘案し、総合的な見地から判断して最適な事業者を選定する。

(1) UI/UX 確認の必要性

(UI=ユーザインターフェイス：見た目のわかりやすさ、使いやすさ・UX=ユーザエクスペリエンス：使った時の使いやすさやわかりやすさの感情や印象や体験)

下水道台帳システムは、様々な種類が存在していることから、利用者視点での評価を行う。利用者の「使いやすさ」について、画面の見え方から操作性までパッケージを総合して（カスタマイズすることなく）、UI/UXを保持し、継続して利用されるシステムであることを全体的に確認する必要がある。

(2) ユーザビリティ確認の必要性

地理空間情報は測地系、平面直角座標、縮尺係数といった専門的な知識をベースとしてデータが作成されているが、ユーザ側では、専門的な面を意識せずに利用できる機能構成かどうかを確認する必要がある。

下水道管路情報システムでは、管路の基礎情報、維持管理情報等、情報量が多いため、情報のアクセスの仕方などの使いやすさを確認する。

(3) 現行課題の解消状況確認の必要性

下記現行課題について、次期システムで解消可能か確認し、新システムでの運用性向上を確定する必要がある。また、新システム導入後の目指す姿を実現できるものであるか、機能面や運用面について各社の方針や費用追加の有無について、確認する必要がある。

ア 現行の課題

- (ア) 起動が遅い（電話対応等に間に合わない。）。
- (イ) オンプレミス環境のため、突発的な障害対応時にはシステム業者が作業を行う必要があり、技術者の来庁に時間を要し、業務の支障となる。
- (ウ) 機能が複雑で操作方法が分かりにくく、多くの機能が使われていない。また、

機能を使うためには、使用するデータの加工が必要になるなど、準備に手間がかかる。

- (エ) 点検・調査などの維持管理のデータをシステムで管理することができない。
- (オ) 下水道に関する各種計画で使用している情報は、業務ごとに独立しており、様々な形式となっていることから、その後の業務で活用ができない。また、長期の計画であっても、情報量の多さから計画期間中の見直しが困難である。
- (カ) 開発行為等の事前協議が属人化しており、窓口対応内容の保存、整理、共有が課題である。
- (キ) 年度ごとに取りまとめて台帳化しているため、管路情報の問い合わせ等、現時点の情報を探すため、工事書類や事前協議書類などをその都度探す必要があるといった問題がある。
- (ク) 上記の取りまとめ作業に伴う時間、費用が負担である。(書類の作成時、対応時に保存し削減したい。)

イ 目指す姿

下水道の施工年度、構造等に加え、点検、補修等の情報がシステムにより一元管理できることにより、下水道の計画・経営、設計、修繕改築、維持管理、運転管理といった面で共有が可能となり、持続可能な下水道事業を支える情報基盤システムとして、効果的なマネジメントシステムとして運用できる。

⇒業務高度化・効率化

2 プロポーザル方式を採用することによる効果

知識や実績を持つ事業者から、得意な分野を生かした自由で独創的な方法や手段を提案してもらうことにより、操作性が高いシステムを選定することができ、行政主導よりも魅力的で質の高い市民サービスの提供と職員の業務効率化が期待できるため。

3 実施要領

別紙1「令和6年度富士宮市下水道管路情報システム再構築業務公募型プロポーザル実施要領」のとおり

4 仕様書

別紙3「令和6年度富士宮市下水道管路情報システム再構築業務仕様書」のとおり

5 事業スケジュール

別表1のとおり

6 審査方法

審査方法は選定委員会の審査により行う。

選定委員については、別紙8「令和6年度富士宮市下水道管路情報システム再構築に係る事業者選定委員会設置要領」のとおり。

別表1

下水道管路情報システムの再構築業務スケジュール

日 時	会 場	内 容
令和6年4月2日(火)		建設事業審議委員会案件 [㍻]
令和6年4月9日(火) 15:00	副市長室	委員長・副委員長事前説明
令和6年4月10日(水) 10:00	320 会議室	建設事業審議委員会
令和6年4月10日(水)		選定委員会設置要領決裁(部長決裁)
令和6年4月10日(水)		選定委員会就任依頼
令和6年4月17日(水)		仕様書等意見集約
令和6年4月19日(金)		訂正後の仕様書の配布
令和6年4月22日(月)		公募開始
令和6年5月7日(火)		参加表明書受付締切・質問書受付締切
令和6年5月8日(水)		参加資格結果通知書交付
令和6年5月10日(金)		質問書への回答
令和6年5月17日(金)		企画提案書等締切
令和6年5月20日(月)		第1次審査資料(企画提案書等)配布
令和6年6月4日(火)		第1次審査結果通知
令和6年6月18日(火)		第2次審査結果通知
令和6年6月下旬		契約内容調整・契約締結
令和6年6月下旬～12月		システム構築・移行
令和6年12月～令和7年2月		職員操作研修
令和7年2月7日(金)		本運用開始